しまねの土地改良だより

2020年（令和2年）
1月1日発行（Vol.106）
水土里ネット島根会報

新年のご挨拶

全国水土里ネット会長会議顧問　進藤 金日子

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。昨年は、「令和」の御代に移り、多くの国民が寿ぐ中で天皇陛下が御即位されました。「令和」の時代が平和で穏やかであるようにあらためてご祈念申し上げる次第です。他方、昨年も多くの自然災害が発生しました。被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。今年こそは災害の無い年になるように祈念して止みません。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、総務大臣政務官としての私の担務である「国勢調査」（初回開始後百周年）も行われます。多くの国家的な行事の成功に向けて、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

さて、昨年末に令和元年度補正予算と令和２度当初予算の政府原案が閣議決定されました。土地改良予算としては、総額で6,515億円（対前年度比64億円増）を確保できました。これも偏に、農業の競争力強化と美しい農山村の形成に不可欠な土地改良の実施に向けての現場からの強い要請と関係者の皆様の熱意を政府と与党にしっかりと受け止めていただいた結果です。貴重な予算が一日も早く現場に届くよう、今次通常国会で早期成立に向けて努力してまいります。

今回の予算の特徴は、引き続き「国土強靱化」に重点が置かれたこと、水田の高度利用対策が更に重点化されたこと、農業の競争力強化に加えて中山間地域等の条件不利地域の振興対策が手厚く措置されたことだと捉えています。予算の増額措置により土地改良が更に促進されますが、貴重な予算を効率的、効果的に執行し、土地改良に対する国民の皆様の期待に応えていくことが重要です。

昨年末、自民党農村基盤整備議員連盟総会において、ため池の整備促進を図る特別措置法を議員立法として検討することが提案・了承されました。ため池の保全管理を図る法律は、昨年制定・施行されましたが、整備促進に関する多くの課題が現場から提起されています。現場の実態に真摯に耳目を集めつつ検討を深め、与野党問わず多くの国会議員のご理解を得るべく努力してまいる所存です。

- ◆ 新年のご挨拶（総務大臣政務官兼内閣府大臣政務官･参議院議員　進藤金日子）・　1
- ◆ 新年のご挨拶（参議院議員　宮崎雅夫）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
- ◆ 第２回監事会・監査・・・　3
- ◆ 全国水土里ネット女性の会・・　3
- ◆ 島根ふるさとフェア2020開催・・・　4
- ◆ １月の主な予定・・・　4

新年のご挨拶

全国水土里ネット会長会議顧問　宮崎 雅夫

新年明けましておめでとうございます。

島根県の土地改良関係の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私にとっての昨年は大きな前進の年でありました。一昨年の1月から、土地改良の推進、農山漁村の振興のため、地球８周分に当たる３０万キロ以上を移動しながら全国各地をお伺いし、地域の状況を自分の目で見て、皆様からのご意見を自分の耳で聞き、私の考えを自分の口で話をさせていただくなどの政治活動を行ってまいりました。島根県の皆様をはじめ全国の皆様からご支援をいただき、お陰様をもちまして昨年7月末の参議院議員通常選挙において当選の栄に浴することができました。

昨年も残念ながら、台風19号をはじめ一連の自然災害により、膨大な農林水産関係被害が生じるなど、全国各地で大きな被害が広範囲で発生いたしました。早期の復旧はもちろんですが、土地改良の農村で果たす大きな役割を踏まえ、防災・減災、国土強靭化の取り組みを強力に進めていかなければなりません。

特に、5,000を超えるため池を有する島根県において、ため池の耐震対策・豪雨対策などのハード面やハザードマップの整備などのソフト面の対策は待ったなしです。政府の「防災・減災、国土強靭化のための３カ年緊急対策」による集中的な取り組みが終了する令和２年度以降も更に取り組みが促進するよう全力で取り組んでまいります。

そして、それぞれの地域農業が発展するための基礎となる基盤整備は、着実に進めていかなければなりません。省力化だけではなく若者の興味も高めるスマート農業は平地のみならず中山間地も推進していく必要があります。そのためには情報基盤の整備を含め基盤整備は欠かすことのできないものです。

これらの計画的な実施には、土地改良予算の安定的な確保が必要不可欠です。皆様からの大変大きなご支援により、令和２年度の農業農村整備事業関係予算は、6,515億円（当初4,433億円、当初臨時・特別措置540億円、補正1,542億円･･･12月20日閣議決定）を確保することができました。今後ともこの流れを止めることのないよう尽力してまいります。

また、産業政策だけではなく、家族農業や中小規模の農家、兼業農家の役割を再確認しつつ、地域農業、農村集落自身を守っていくための地域政策をバランスよく実施していかなければなりません。農政の基本となる食料・農業・農村基本計画の５年に一度の見直しが進められていますが、その中にもしっかりと位置づけられる必要があります。

私は令和の新しい時代に皆様のご意見を伺いながら土地改良を推進することにより、世界に誇る我が国のすばらしい農山漁村を子供たち孫たちに引き継げるよう、先輩の進藤金日子参議院議員と力を合わせて努力をしてまいります。

最後に、本年が皆様にとってよりよい一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

県土連 第２回 監事会・監査

本会の監事会・定期監査が12月18日開催されました。第２回目となる今回は、本年度上半期の事業や予算の執行状況などを中心に監査が行われました。

監事会では、会務報告（５/13～12/17）について説明し、次回の監査日を令和２年５月下旬頃を目途に行うことが確認されました。

引続き行われた監査では、安部参事が諸会議や会務運営状況などについて報告し、その後、今年度上半期の事業計画や予算の執行状況について、事務局への聞取りや関係諸帳簿の書類監査が行われた結果、いずれも適正に処理されていることが確認されました。

「全国水土里ネット女性の会」～設立総会及び研修会～

設立総会参加者の皆さん

令和元年12月10日（火）に、「全国水土里ネット女性の会」～設立総会及び研修会～が、東京都にある砂防会館別館1階会議室で開催されました。

第一部の設立総会では、農業・農村の活性化を図るためには女性の「発想力」「能力」を積極的に活用することが重要。そのためには水土里ネットの女性のネットワークを広げ情報の共有化や連携の強化を図るとともに、研修会等への参加による自己研鑽により知識やスキルの向上に努めることが大切であり、そのための情報発信を行うことを趣旨として「全国水土里ネット女性の会」を設立することとし、会則も定められました。

役員選出において、会長には水土里ネットやまなし総務部総務課長の荻原丈巳氏、副会長には、水土里ネット岡山総務部長の荒木美子氏と水土里ネットみやぎ総務部次長の戸松若菜氏、顧問として都道府県水土里ネット会長会議顧問進藤金日子（参議院議員）令夫人 進藤優貴子氏と都道府県水土里ネット会長会議顧問宮崎雅夫（参議院議員）令夫人 宮崎匡代氏、相談役として愛媛大学大学院農学研究科教授 武山絵美氏が選出されました。

第二部の研修会では、「今後の、農業・農村における女性の活躍に期待すること」をテーマとして、おりも政夫 氏（歌手・俳優・ﾀﾚﾝﾄ）、名越涼 氏（ﾌﾘｰｱﾅｳﾝｻｰ、農を知るｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ）、平井純子 氏（駿河台大学現代文化学部教授）、奥村千扶子 氏（日本のひなた水土里ネット女子会会長）４名による活発なパネルディスカッションが行われました。

都道府県では、水土里ネット女性職員を会員とする女性の会の設立が相次いでおり、平成29年度に６団体であったものが、これまでに８団体が新たに加わるとともに、今後も設立数が増加していくものと見込まれます。設立総会及び研修会で、都道府県水土里ネットの女性等多くの方の意見を聞くことで、女性と農業のつながりの重要性をあらためて感じた「全国水土里ネット女性の会」となりました。

『島根ふるさとフェア2020』開催のご案内

主催：広島地区観光情報発信事業実行委員会（島根県･島根県内市町村等）

島根県の観光や食をＰＲする『島根ふるさとフェア2020」が今回23回目を迎え、「ご縁も、美肌も、しまねから。」をテーマに、広島市内にて開催されます。

本会も島根県農村整備課や棚田ネットワーク会員らと参加し、フォトコン入賞作品展示や棚田米の販売などを行う予定です。お近くにお出かけの際は是非お立ち寄りください。

【日時】　１月18日(土)10:00 ～ 17:00／１月19日(日)10:00 ～ 16:30
【会場】　広島市中区基町４番１号
　　広島グリーンアリーナ・サンクンガーデン／中央公園

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

島根県土地改良事業団体連合会

会長	長岡　秀人	理事	嘉戸　隆	代表監事	楫野　弘和
副会長	山碕　英樹	理事	久保田　章市	監事	秋田　勝秀
専務理事	多久和　卓志	理事	岩本　一巳	監事	青砥　正幸
常務理事	渡部　明孝	理事	池田　高世偉		
理事	加藤　滋夫	理事	田中　武夫		外職員一同

１月の主な予定

開催日	行　事　等	開催地
1月9日(木)	都道府県水土里ネット事務責任会議	東京都
1月18日(土)～19日(日)	島根ふるさとフェア２０２０	広島県
1月22日(水)	令和元年度県土連第3 回役員会	県土連
1月22日(水)～23日(木)	水田・畑作経営所得安定対策等支援事業研修会	東京都
1月24日(金)	令和元年度第2 回島根県農業農村整備推進協議会幹事会	県土連
1月28日(火)	土地改良事業における財産管理制度活用マニュアル説明会	徳島県

水土里ネット島根　（島根県土地改良事業団体連合会）
〒690-0876　島根県松江市黒田町432-1　島根県土地改良会館　TEL 0852-32-4141
ホームページhttp://www.shimanedoren.or.jp/　メールsmndoren@shimanedoren.or.jp